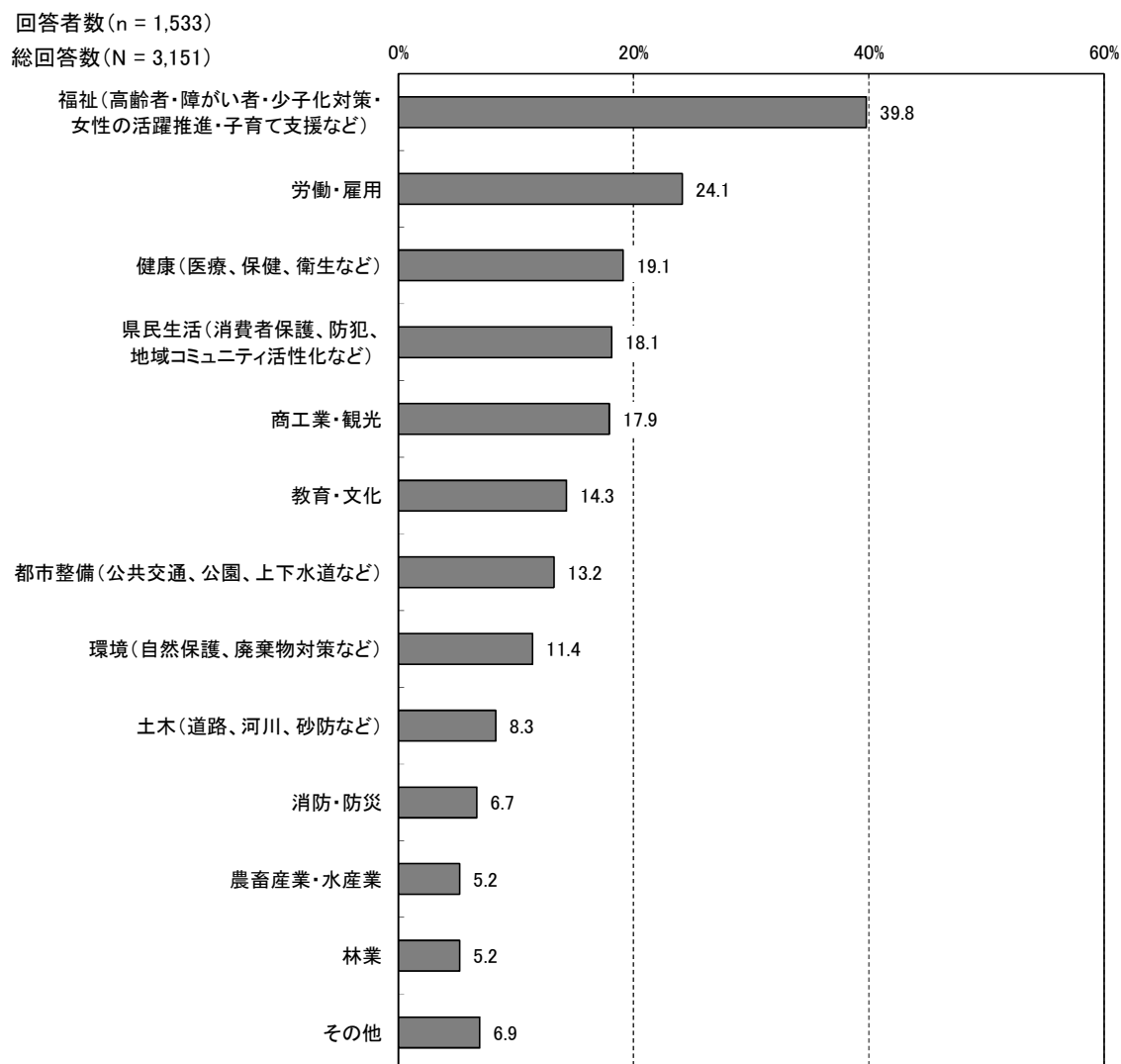


問12 県の取り組みで努力が足りないと思う分野

問12 あなたが、県の取り組みについて努力が足りないと思うのは、どの分野ですか。
(3つまで)

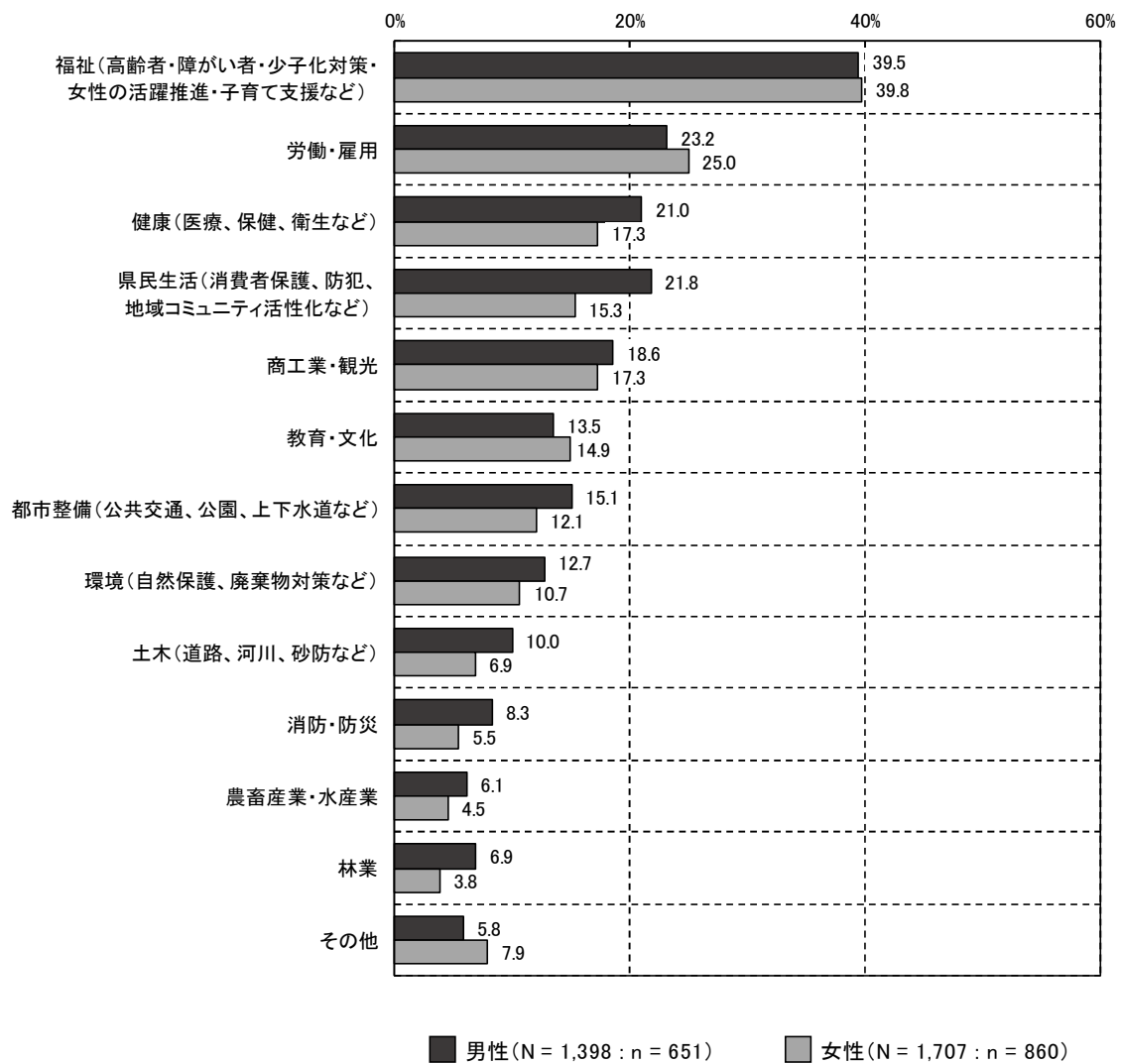
全体(図12-1)でみると、「福祉(高齢者・障がい者・少子化対策・女性の活躍推進・子育て支援など)」が39.8%と最も高く、次いで「労働・雇用」(24.1%)、「健康(医療、保健、衛生など)」(19.1%)の順となっている。

図12-1 県の取り組みで努力が足りないと思う分野



性別（図 12-2）でみると、男女ともに「福祉（高齢者・障がい者・少子化対策・女性の活躍推進・子育て支援など）」が最も高く、男性が 39.5%、女性が 39.8%となっている。

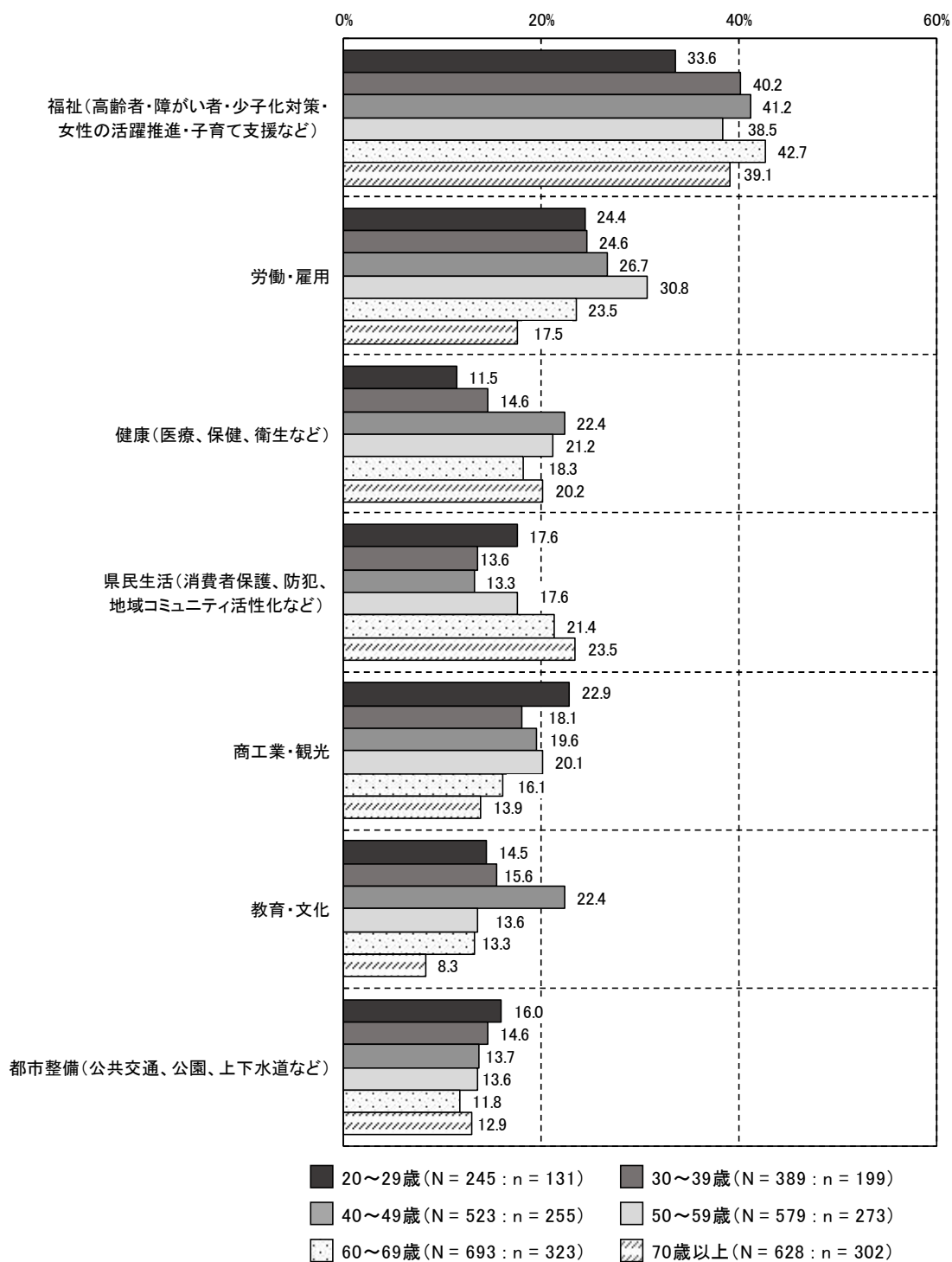
図 12-2 【性別】 県の取り組みで努力が足りないと思う分野



※ N=総回答数 n=回答者数

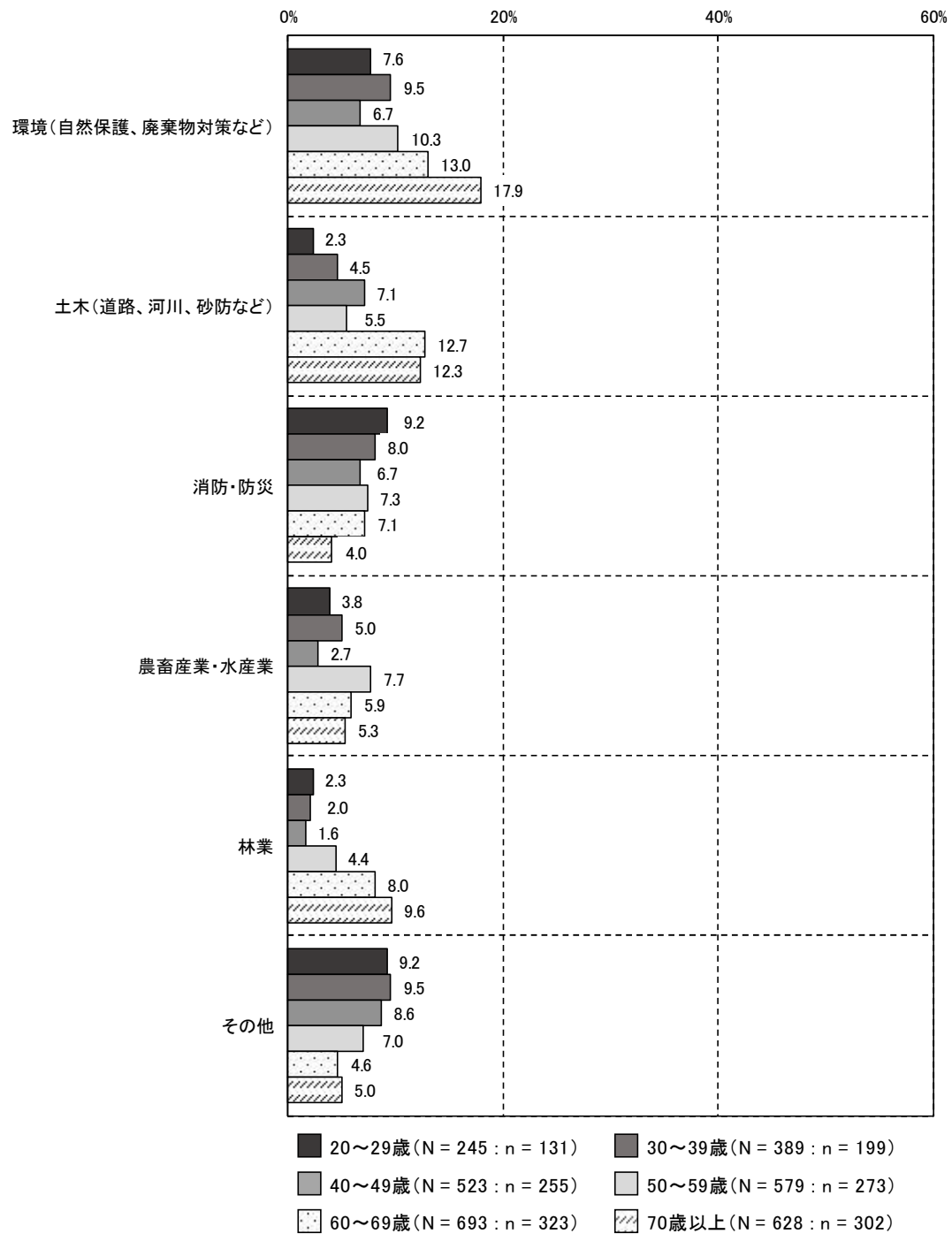
年代別（図 12-3）でみると、いずれの年代においても「福祉（高齢者・障がい者・少子化対策・女性の活躍推進・子育て支援など）」が最も高く、そのうち 60 歳代が 42.7%と最も高くなっている。

図 12-3 【年代別】 県の取り組みで努力が足りないと思う分野



※ N＝総回答数 n＝回答者数

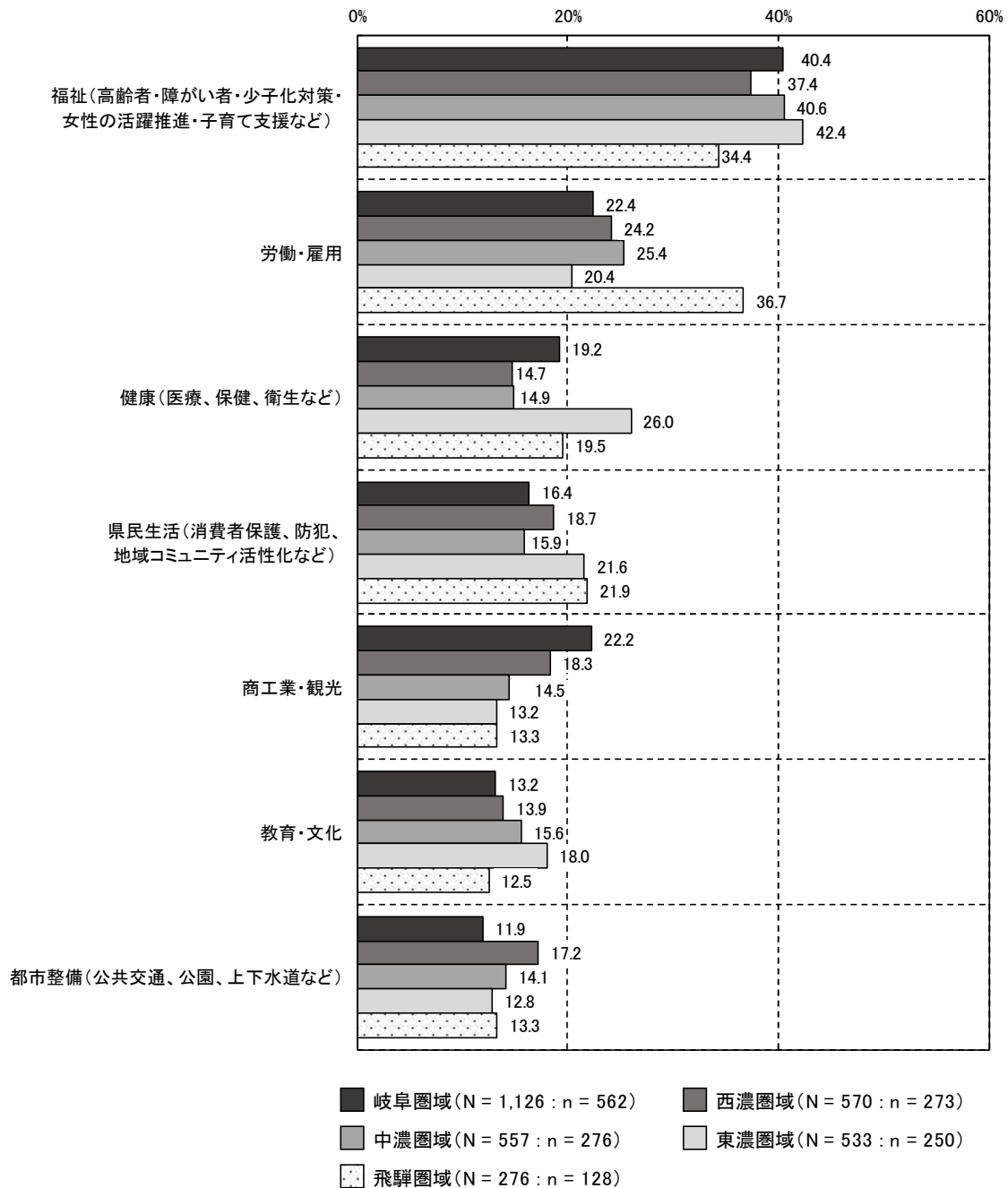
図 12-3 【年代別】 県の取り組みで努力が足りないと思う分野（続き）



※ N＝総回答数 n＝回答者数

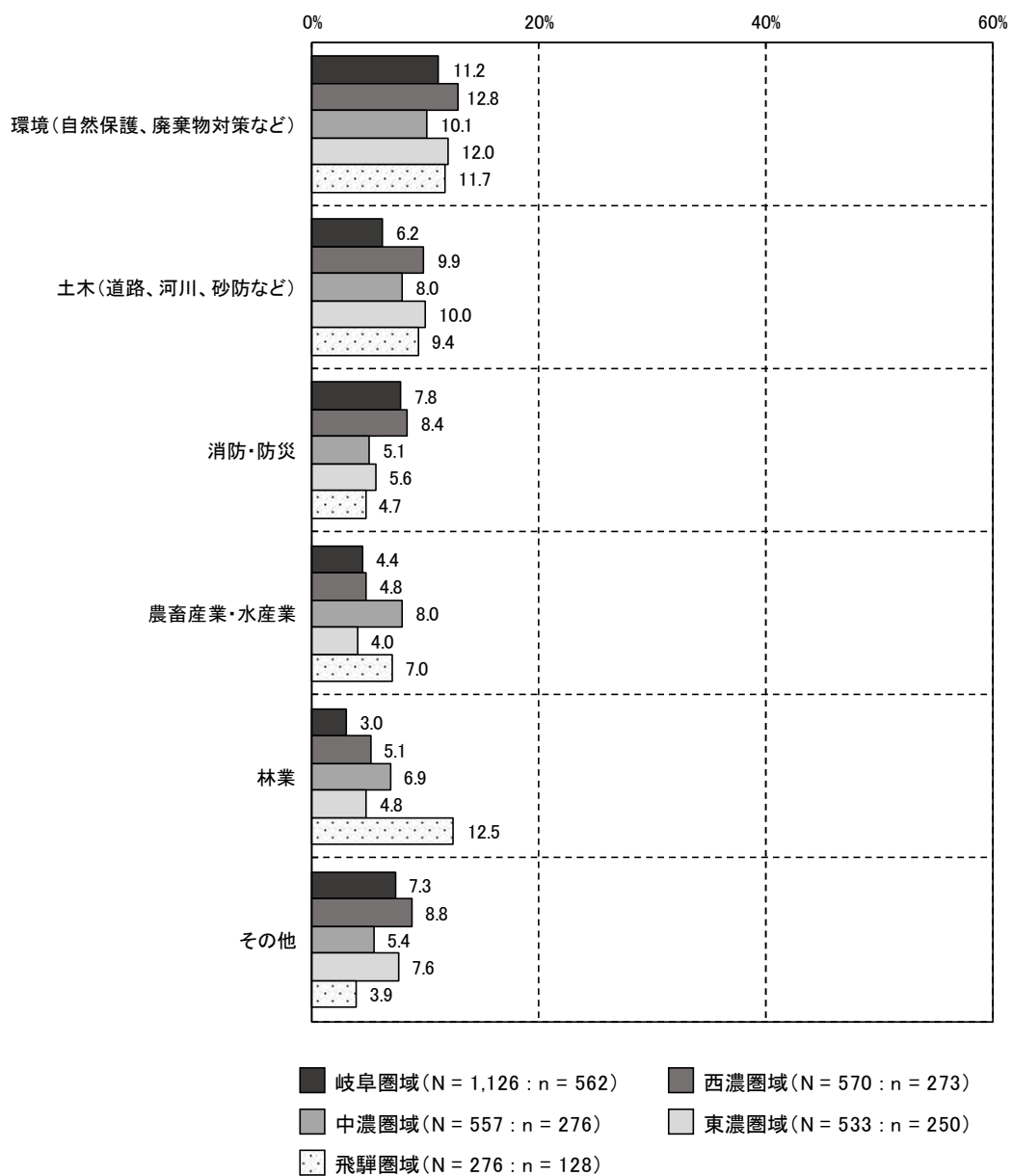
居住圏域別（図 12-4）でみると、飛騨圏域を除く、いずれの居住圏域においても「福祉（高齢者・障がい者・少子化対策・女性の活躍推進・子育て支援など）」が最も高く、そのうち東濃圏域が 42.4%と最も高くなっている。飛騨圏域では「労働・雇用」が 36.7%と最も高くなっている。

図 12-4 【居住圏域別】 県の取り組みで努力が足りないと思う分野



※ N=総回答数 n=回答者数

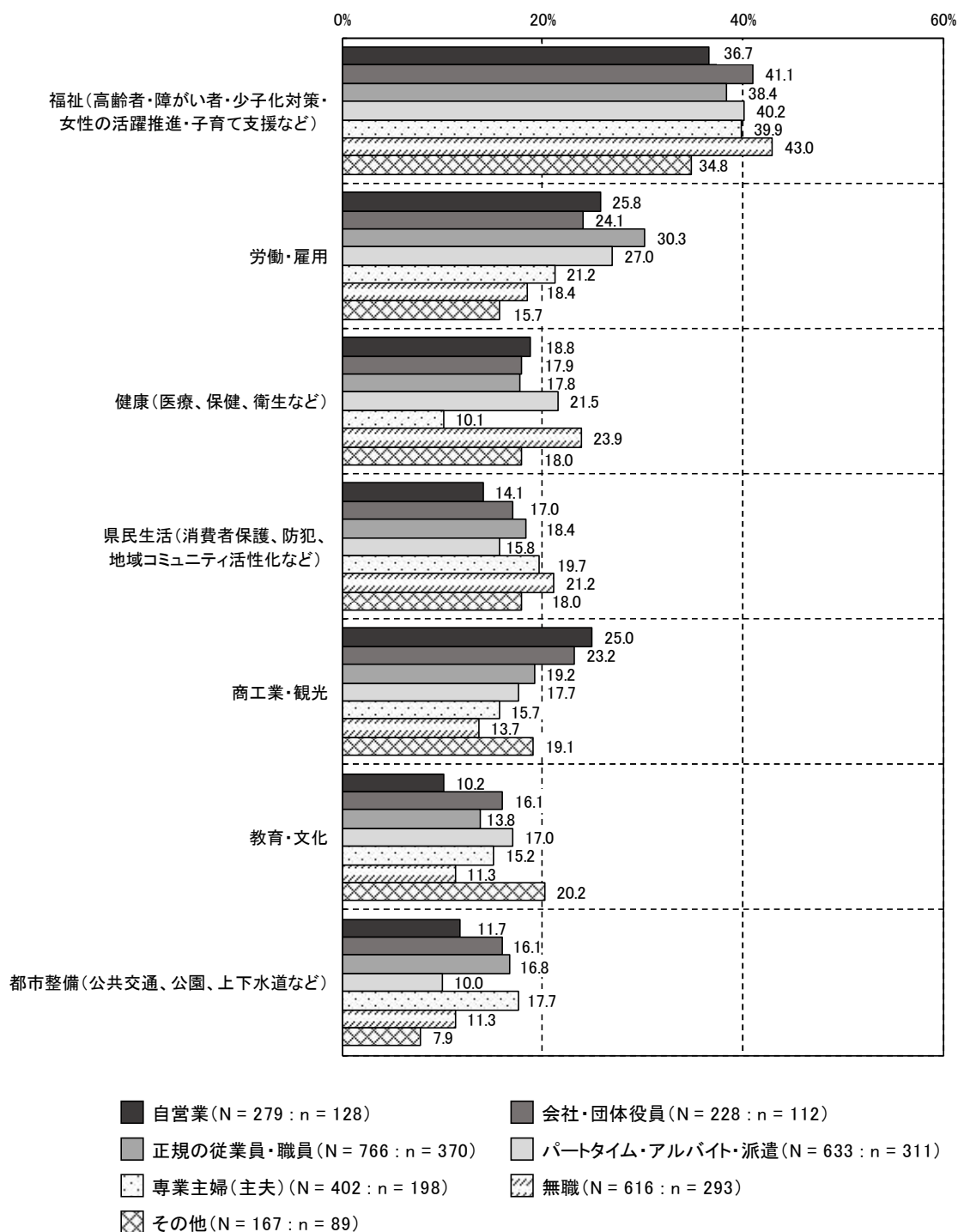
図 12-4 【居住圏域別】 県の取り組みで努力が足りないと思う分野（続き）



※ N＝総回答数 n＝回答者数

職業別（図 12-5）でみると、いずれの職業においても「福祉（高齢者・障がい者・少子化対策・女性の活躍推進・子育て支援など）」が最も高く、そのうち無職が 43.0%と最も高くなっている。

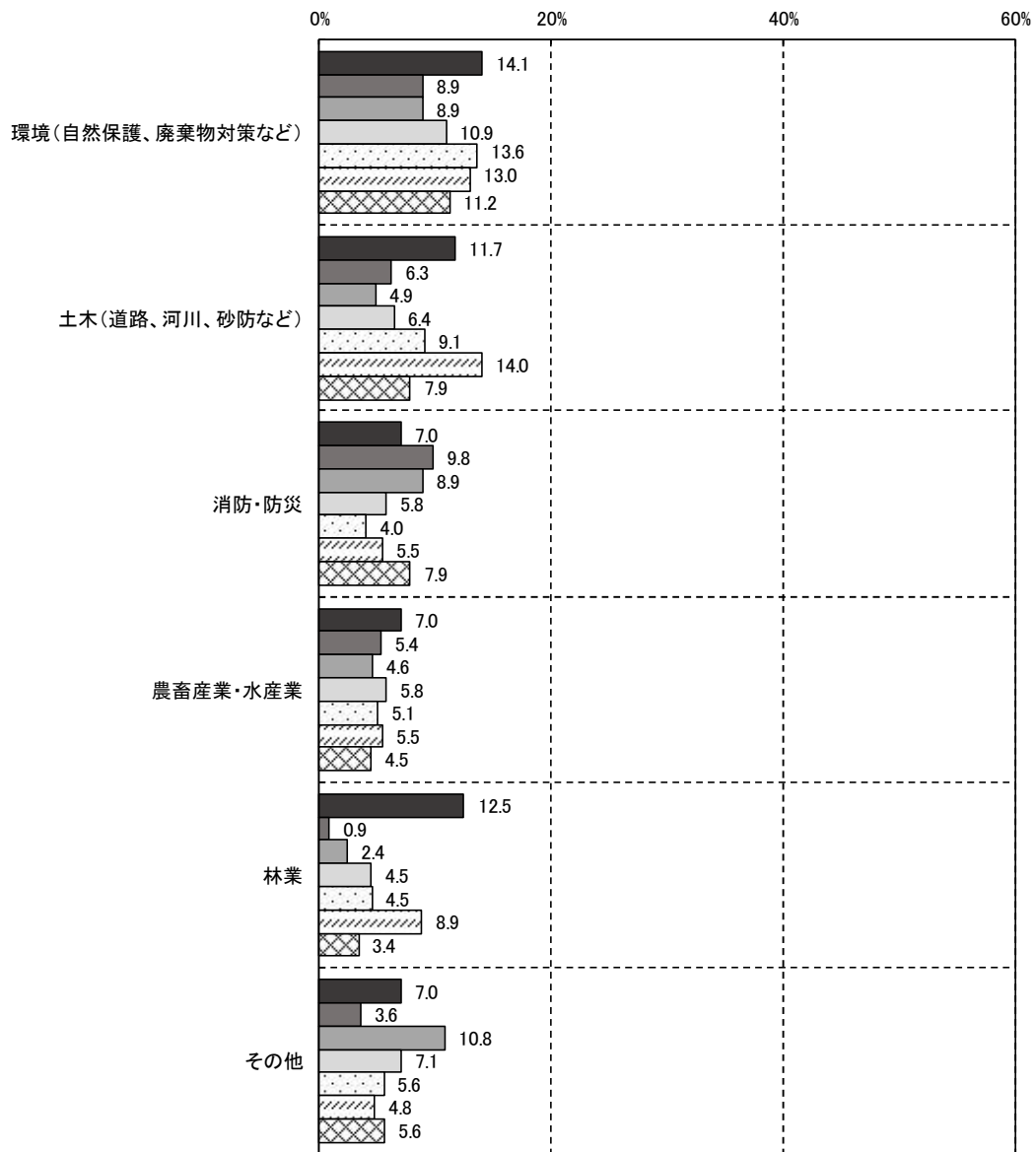
図 12-5 【職業別】 県の取り組みで努力が足りないと思う分野



※ その他には、自由業、学生を含む

※ N=総回答数 n=回答者数

図 12-5 【職業別】 県の取り組みで努力が足りないと思う分野（続き）



■ 自営業 (N = 279 : n = 128)

■ 会社・団体役員 (N = 228 : n = 112)

■ 正規の従業員・職員 (N = 766 : n = 370)

■ パートタイム・アルバイト・派遣 (N = 633 : n = 311)

■ 専業主婦(主夫) (N = 402 : n = 198)

■ 無職 (N = 616 : n = 293)

■ その他 (N = 167 : n = 89)

※ その他には、自由業、学生を含む

※ N=総回答数 n=回答者数